

§ 協会の動き（平成 23 年 7 月分）

平成 23 年度 安全大会 を開催

スローガン『安全は家族の願い企業の礎 創ろう元気な日本！』

平成 23 年度 安全大会を 7 月 6 日に埼玉建産連研修センターにおいて開催いたしました。

この大会は、毎年、協会員の安全の意識と知識を高めるために行っております。

安全訓示では、埼玉労働局の健康安全課長より県下労働災害発生状況等について建設業を中心に説明がありました。

次に、安全講和として、『人間の判断力と災害』（講師：富士火災海上保険株式会社 営業企画統括部 シニアアナリスト 中豊留洋一氏）をテーマに行いました。繰り返される労働災害、安全を優先させなければならない理由、労災事故の原因、災害防止策の重要性を説明されました。

また、節電緊急対策として、『製・工・販一体となった節電の取り組みについて』（説明者：パナソニック電工(株) 埼玉電材営業所 電材営業二課長）電気設備業界だからこそできること、快適に電気を控える時代へ！ということで、節電見直し推進キャンペーンの＜節電のトビラファイルセット＞活用方法などを説明いただきました。

最後に古小高事故防止対策委員長のリードで本年のスローガンを唱和して、安全の重要性を再確認いたしました。



平成 23 年度第 1 回技術講習会 『電気設備工事共通仕様書の改正点について』

今年度第 1 回目の技術講習会は、昨年から相次いで改訂されました 工事標準仕様書 の改訂趣旨の徹底を図るため、7 月 21 日に埼玉建産連研修センター大ホールにて説明会を開催いたしました。

1 部では「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（平成 22 年版）等の国の仕様書について、社団法人公共建築協会 建築生産第二部長よりご説明をいただきました。また、2 部では「埼玉県電気設備工事特別共通仕様書」について、埼玉県 県土整備部 建設管理課 建築技術・積算担当者よりご説明いただきました。

今回は、通常会員だけでなく、賛助会員、県関係・市町村の電気技術系職員等多くの方々が参加され、限られた時間内での説明でしたが、皆様からは説明が分かり易かった、資料のまとめ方が良かった、もっと聞きたかった、と好評でした。

当協会では、このような形で、今後とも皆様のお役に立つような情報発信を積極的に行っていきたいと思っております。



第二種電気工事士試験対策講習会（上期技能）1日コースの実施

4月23日（土）に開催した『第二種電気工事士試験対策講習会（上期筆記）[1日コース]』に引き続き、技能試験の受験予定者を対象に『第二種電気工事士試験対策講習会（上期技能）[1日コース]』を7月9日（土）大宮ソニック市民ホール402集会室にて開催しました。

受講生によっては、慣れない工具を片手に材料と奮闘しておりましたが、1日めいっぱいのカリキュラムと講師の熱い指導に依り、講義終了時には、「先生（試験は）大丈夫です」と自信を持って答えてくれるまでになりました。

